

新型コロナウイルス感染症について、心配される状況になってきました。  
市民の皆さんへ、お知らせとお願いをお伝えします。

昨日 12 月 8 日の時点で、三重県で新たに確認された感染者数は 10 人でした。大阪 258 人、愛知 199 人、東京 352 人、全国では 2,174 人という感染者数の報告がされています。

伊賀市においては、今年 4 月 2 日に初めて感染者の報告があつてから、12 月 9 日現在までに計 84 人の感染が確認されています。特に、11 月 26 日から 12 月 9 日までは、14 日間連続で感染者が報告される状況となっています。また、11 月 20 日には 1 日では最多となる 9 人の感染報告がありました。

こういった日別の感染者数の推移や総数を見て、気づくことがあります。私たちのまちに隣接し、大阪方面と人の行き来が多いまちがありますが、伊賀市の 84 人という感染者数に対し、そちらは約 1/4 の感染者数で留まっています。

その数字から、私たち市民は、再度しっかりと、これから年末年始を控えて、新型コロナウイルス感染症にかからない努力をしなければいけないのではないかと思います。

そこで、市民の皆さんへの注意喚起という意味で、私達のランドマークである伊賀上野城の天守閣を、12 月 9 日から黄色でライトアップすることにしました。これは、東京や大阪で言われているような「黄信号」や「赤信号」という意味ではありません。市民の皆さんがどこから見てもわかるように、城を黄色にライトアップすることで注意喚起をし、皆さんに「かからない努力」をしていただきたいと思っています。

最近の伊賀市の感染状況には、次のような傾向があります。

まず、感染経路が不明なケースが多くなってきました。

そして、別居も含めて家族間の感染が多く、ご夫婦で感染している場合も多くなっています。また、家族に次いで職場内での感染も多くなっています。つまり、親密な間柄での感染が増えてきています。

高齢者がいる家庭では、特にマスクの着用や手洗い、部屋の換気を十分にしたいと思っています。職場内でも、外出先から帰ってきてマスクを外すというようなことがないようにしてください。

感染を防止し、今のこの状況を脱するためには、「かからない努力」をすることが一番大事です。

感染防止のために注意することをご紹介します。

①毎日接する家族や職場の同僚であっても、感染防止対策を徹底して、会話の際にはマスクを着用し、手洗い、部屋の換気を徹底してください。高齢の方と接するときにはマスクを着用するなど、家族間でも感染対策に気をつけることが重要です。

②人が集まることは感染リスクが高いため、今は、少人数での集まりに留めてください。親族の集まりも、できれば4人以下でお願いします。

③車で移動する時に、1台に5人以上乗車して感染したケースも報告されています。車1台に4人以下で乗車するというを守ってください。

④学校・保育所などでも、学年やクラスを越えての交流は避けてください。誰かが感染しても、そのクラスだけで収まるようにしなければなりません。

誰がどこで感染してもおかしくない状況になってきています。  
できるだけ移動や接触を避けることが、感染防止に有効です。

もう一度、「感染リスクが高まる5つの場面」をおさらいしておきましょう。

**【場面1 飲酒をともなう懇親会等】**

大声、回し飲み、箸の共有による感染のリスクが高まります。

**【場面2 大人数や長時間による飲食】**

こうしたことは、飛沫感染のリスクが高くなります。

**【場面3 マスクなしでの会話】**

カラオケや車中でも注意してください。

**【場面4 狭い空間での共同生活】**

例えば寮の生活などに注意をしてください。

**【場面5 居場所の切り替わり】**

例えば、休憩時間に休憩室に行く、喫煙所に行くなどの時、ついついマスクを外してお喋りしたくなるかもしれません。気をつけていただきたいと思います。

もし、発熱や咳などの症状があり、心配だというようなときには、まずはかかりつけの医者で電話で相談をしてください。

そうしたかかりつけ医がない場合は、受診・相談センターに相談をしてください。

**★受診・相談センター（土・日・祝も対応）】**

○午前9時～午後9時：伊賀保健所 電話 0595-24-8050

○午後9時～午前9時：三重県救急医療情報センター 電話 059-229-1199

繰り返しになりますが、伊賀市内においても感染が広がりつつあり、懸念され

る状況になってきています。

私たちができることは、まず感染しないための予防や対策です。自分を守り、大切な人を守るために、しっかりと注意をしていただきたいと思います。

これから年末年始に入ります。

大事な人、そして自分自身を守っていきましょう。

2020（令和2）年12月9日

伊賀市長 岡本 栄